

【問題1】

次の漢文史料を現代日本語に訳しなさい。

初十日夜、倭賊大鳥圭介、率兵犯闕、焼破迎秋門、入劫上、請改革政治。凡宮中貨宝器械、皆輦載以去。於是、国家大勢、尽入倭賊掌握中、而宗社危如一髮矣。中外震驚、罔知所措。先生聞變、蒼黃登途、及至都下、則倭兵拋三軍府、把守闕門。朝臣詣闕者、皆受標於彼賊。不然者、一步不得通路。先生以為、疎逖之蹤、既不得入闕。只自外伸奔問之義而已、則城内外固無分別。設或詣闕、無討賊勘乱之策。而乞憐彼賊、区区請標、吾不為也。自東門外、遂即痛哭而歸。

(出典…崔益鉉『勉菴集』附録卷二・年譜・甲午年六月)

【問題2】

次の項目「A」「B」より一つを選び、それに対する自らの考えを述べなさい。なお選択した項目番号を明記すること。

「A」 朝鮮史研究において景觀に着目する意義

「B」 朝鮮史における国家形成と国際環境との関係性

### 【問題3】

次の項目①～⑩より三つを選択して解説しなさい。なお選択した項目番号を明記すること。

- |          |      |        |         |              |
|----------|------|--------|---------|--------------|
| ① 教定都監   | ② 花郎 | ③ 光武改革 | ④ 三公兄   | ⑤ 『新增東国輿地勝覽』 |
| ⑥ 産米増殖計画 | ⑦ 三政 | ⑧ 田柴科  | ⑨ ソウルの春 | ⑩ 朝鮮古代三国の部制  |

### 【問題4】

次の朝鮮語文を現代日本語に訳しなさい。

※ウェブ公開版では著作権保護のため出題文を削除。下記出典の95頁5行目～96頁12行目より抜粋。

※出典：金塘澤『高麗의 武人政權』（國學資料院，1999年）より